



發行所 磐城日日新聞社 福島縣小名浜町港51番地 電話代表387番 振替仙台31,355番 編集長 藤芳郎 編集員 藤芳郎

臨港驛頭に推進塔 公明選挙の行事

小名浜推進委員会で決定

小名浜町公明選挙推進委員(委員長太田武彦氏)の第一回委員会は昨日午前九時より公民館に於いて開催され、各種団体より持ち合わせた案を検討した結果、公明選挙運動への協力、公明選挙防止運動を同時に行うことを申合せ、次の八項目に亘る運動方針を決定した。

- ①各学校の運動会、敬老会、十五日に於ける第一小学校の演劇会、彼岸の法曹等種々の集會に委員が出席して啓蒙する
- ②議長會、隣組長會、隣組常會等に委員が出席し、末端迄の徹底を期する
- ③PTAは在町小中校に於いて三回に亘り教育委員會議の說明会を開き同

指導講習會終了 小名浜青少年團體協議會

小名浜町公民館並に青少年團體連絡協議會(会長松本文吾君)共催の第二回青少年團體指導講習會は十三、十四の二日間、亘り東村下川松ヶ莊に於て第一、第二、芳川町、野田、横町の各青年団、4Hクラブ、BS石城第三隊、第四の各團體代表

教育をおもひ 湯の岳生

教育をかんがえ、子供をまもつて行くとする人々がみな心懸して、一年延びたいと願つていた地方教育委員会の町設置も、ね耳に水のぬきうち解散のために、濁流の一毛のごく閑散で、きま、参議院が議決した政府案が押しながされて、無理おしいやうな

教育の本質は自體を發見せしめ自覺させることに依つて人格を完成させることである。社会教育とは社会の實際の生活に直接的に生きて行く教育である。そして精神に輝きと喜びと活力を興えることである。つまり遊ぶことと遊ぶことである。第二日は午前六時起床、ラジオ体操を行ない朝食後「教育委員會議」の講話を聞き、高木公民館長の「団体指導の技術」を聞き、小名浜天也氏の講話あり、泉天也氏の講話あり、次いで、

港灣協會の 通常總會

港灣協會(会長松本孝氏)の創立三十年記念並びに第二十四回通常總會は来る十月十一日神戸市神戸大字講堂に於いて開催されるが、小名浜町では承野町長始め、町助役、町議員より菅原勲、高木嘉一、野崎直行、金澤勉、齊藤誠吾、比佐政通、馬喜一、七氏が出席する。以上、七氏が出席する。以上、七氏が出席する。

電話線利用 者の懇談會

電氣通信省では電報電話局の設備を改革中、秋中の各々、電話線利用者の懇談會を行つて、電話線利用者の意見を聴取し、設備改善に努めることになつてゐる。

小名浜港の荷扱 八月廿三三三九二噸

小名浜港に於ける八月中の出入船舶並に取扱貨物の概算は次の通りである。小名浜港事務所、東北海運局、汽船三隻(陸揚二、積込一)、二、六九六噸、積荷(二)ドラム(一)、六六九噸、スクラップ(八〇)、水(八〇)計三、三九九二噸。右統計は海運業者によつて取扱われたものであり、取扱貨物は七月より五九〇噸の増加となつてゐる。なお小名浜港に入港した汽船、帆船、漁船の統計は次の通り、遊離船を含む。

記者 業務員 募集

希望者本社來談
新制高校以上、年齢、不問履歴書持参
小名浜町港週五一
磐城日日新聞社
電話三八七番

和田製材所

電話(泉局)三一三番

三製鋼工員急募

十八才より三十才までの方数名
経験者は優遇
経験なきも可
希望者は本人お出下さい
(通勤)
泉村 滝尻

明るい氣分のよい 食事のデパート

食堂 不二屋
出前多少不拘
迅速に配達致
します

ホシ友油株式会社 社長 星友太郎
うまい醤油 うまい味噌

藤越

高級純毛トツツ染
カネボウの毛糸
本社の流行色六七色を取揃へ
小名浜 藤越
電話 二九〇〇

マと美顔は

小名浜町 本田美容室へ

新案 東和カマド

純珪藻土製品の最高峰
驚く程燃料のいらぬ
火力強大!
保温絶大!
時間経済!
簡便重寶!

